

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北九州	(2) 記載者氏名:	原広美	会員番号:	11990	事務局整理記入欄	北九州-30
分水嶺区分	P582～597m地点(W586とW585の間)	(3) 山行日:	2005年	2月	25日	(4) 天候	小雨のち晴れ

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

井上佑	11454			森本信子	会友		
原広美	11990						
中村昭彦	13991						
計				3名			
計				1名			

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	渡川林道～分水嶺P582～田代川上流鞍部～俄河内川上流597m地点～俄河内林道												
アプローチ:	国道2号下関～国道9号小郡～木戸山トンネル～阿東町地福												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	渡川林道	長門峡	131	36	24.1	34	18	54.4	299		9:25		
分水嶺到達点	P582	長門峡	131	36	50.1	34	18	20.5	580	10:25	10:25	B-1	(8)
	△580大迫田	長門峡	131	36	47.4	34	18	21.0	582	10:30	10:35	B-3	
	田代川上流鞍部	長門峡	131	37	10.0	34	18	22.0	501	11:50	12:20	B-3	
	P550	大原湖	131	37	23.5	34	18	25.5	545	13:00	13:03	B-3	
	P572	大原湖	131	37	32.2	34	18	38.3	561	14:55	15:00	B-3	
分水嶺離別点	俄河内上流597m地点	大原湖	131	37	44.3	34	18	38.7	597	15:30	15:35	B-3	(8)(9)
歩行終了点	俄河内林道	大原湖	131	37	58.2	34	19	4.4	447	16:10		B-1	
										総歩行時間(休憩時間を除く):			

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
	△580大迫田	3	正常	悪い	(10)

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

風倒木が多い 同時に雪と共に谷が削られその為に樹木も一緒になぎたおされている

(9) 水および植生に関連した特記事項

雪解け水が稜線直下から流れ出ている

(10) その他の特記事項

05. 2. 25三角点に到達して付近を捜したが、積雪と笹藪が密集して見つけられなかったが、今回発見できました

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:
(7) 2月25日に確認できなかつた△580大迫田 再度登って確認できました

山行報告書(続き)

表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。



2月25日に確認できなかった△580大迫田 再度登って確認できました